

マイクロ・サービス設計入門【会場】 (4126172)

マイクロ・サービス・アーキテクチャーのシステムを構築するためには、システムをどのようにマイクロ・サービスに分割し、どの単位で環境に配置するのかを決めて表現する必要があります。セミナー受講後には簡単に典型的なマイクロ・サービスを設計できるようになります。この設計の基礎には広い範囲の知見が存在しますが、そのスキル、経験を前提とせずに受講できるように組み立てています。

開催日時	2026年6月26日(金) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(IT基盤)
カテゴリー	IS導入(構築)・IS保守 専門スキル
講師	天羽正道 氏 (フリーランスITアーキテクト) 元日本アイ・ビー・エム株式会社エグゼクティブアーキテクト チーフアーキテクトとして様々な環境でのビジネス・アプリケーションの開発をリード。現在、アーキテクチャ策定支援などに従事。
参加費	JUAS会員企業/ITC: 35,200円 一般: 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	マイクロ・サービスの設計・開発に関わる方 ◆受講前提条件: アプリケーションの設計・開発について3年程度の経験をお持ちの方 中級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

会場のみ(オンラインなし)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

マイクロ・サービス・アーキテクチャーのシステムを構築するためには、システムをどのようにマイクロ・サービスに分割し、どの単位で環境に配置するのかを決めて表現する必要があります。

本セミナーでは演習を交えながらその基本的な方法を学びます。受講後に簡単に典型的なマイクロ・サービスを設計できるようになります。この設計の基礎にはオブジェクト指向やSOA、アーキテクチャー設計、ドメイン駆動、システムの運用・性能などの広い範囲の知見が存在しますが、そのスキル、経験を前提とせずに受講できるように組み立てています。

◆特徴:

- ・アプリケーション面と基盤・運用の面を包括的に一貫して設計する
- ・典型的なビジネスシステムに焦点をあてた本質的な内容
- ・マイクロ・サービスの基本的な課題と対応
- ・演習を通じてシンプルなシステムのマイクロ・サービス設計の手順を習得する
- ・クラウド環境も考慮
- ・本質に重点を置き厳密性は求めない
- ・製品に求められることを説明するが具体的な製品紹介は含まない

◆受講者の声◆

- ・わかりやすい説明と資料で、マイクロ・サービスの設計をどう進めれば良いのか、講習内容で理解できた。他の方にも薦めたい。
- ・一貫した理論で解説されており、初心者でも理解しやすく、マイクロ・サービス全般について必要十分な理論を学べる。
- ・ワークショップもシンプルで考えやすいものだった。
- ・マイクロ・サービスに関しては書籍で情報を得ても、その手順や留意すべき事項はよくわからなかったが、今回のセミナーではそのあたりの情報が分かりやすく説明してくださり、よくわかった。
- ・実際に開発する部隊の職員に是非おすすめしたい。

◆セミナー内容◆

- 1 マイクロ・サービスとは
 - ・マイクロ・サービスとは
 - ・マイクロ・サービスの利点
 - ・マイクロ・サービスの課題
- 2 マイクロ・サービス設計の概要
 - ・マイクロ・サービス設計とは
 - ・サービス機能の設計
 - ・サービス配置の設計
- 3 サービス機能の設計手順
 - ・構造の設計
 - ・振舞の設計
- 4 サービス配置の設計手順
 - ・マイクロ・サービス化
 - ・サービス配置の設計のしかた
- 5 参考トピック
 - ・クラウドでの基盤部品
 - ・マイクロ・サービスへの移行
 - ・他システム呼出
 - ・JOINの問題
 - ・非同期通信
 - ・バックグラウンドの方法論
 - ・モジュラーモノリス